鹿角高等学校魅力化推進事業
進路に関する保護者アンケート
結果報告書
【概　要　版】

令和８年９月

鹿角市教育委員会

目次

調査の概要 1
1. 調査の目的 1
2. 調査対象 1
3. 調査期間・調査方法 1
4. 回答状況 1
5. 集計・分析上の留意点 1
調査結果のまとめ 2
1. 調査結果の要点 2
2. 保護者の意向と課題 5
3. 今後の方向性 6

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、鹿角市内の中学生の保護者を対象に、高校選択において重視する事項、進学先に関する意向、鹿角高校に対する認識等を把握し、今後の鹿角高校魅力化ビジョン策定及びワークショップ等における議論の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2. 調査対象

市立中学校に在籍する子どもの保護者

3. 調査期間・調査方法

調査期間：令和 8 年 5 月 22 日（金）から 6 月 15 日（月）

調査方法：無記名によるオンラインフォーム、または紙の調査票への回答

周知方法：中学校と保護者の連絡アプリを通じて周知

連絡アプリを利用していない世帯については中学校を通じて紙の調査票を配布

4. 回答状況

回答率：41.0%

（回答数＝217 件/市立中学校に在籍する子どもがいる世帯数＝529 世帯）

5. 集計・分析上の留意点

本調査の回答率は 41.0%であり、中学生の子どもがいる保護者の意向や課題を把握する基礎資料として活用可能な回答数が得られたと考えられます。

ただし、未回答世帯が一定数あるため、結果は回答世帯の傾向として捉える必要があります。なお、各設問の割合は、当該設問の有効回答数を分母として算出しました。

また、本調査は 1 対象世帯あたり 1 回答とし、兄弟姉妹が市内中学校に複数在籍する場合は上の子どもについて回答する設計であるため、学年別集計は上の子ども基準の回答分布であり、各学年に在籍するすべての生徒の保護者意向を厳密に示すものではありません。

調査結果のまとめ

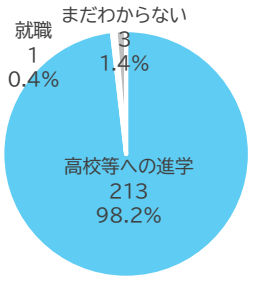
1. 調査結果の要点

(1)市内の中学生がいる 529世帯のうち 217 世帯の回答を得ました。回答率は 41.0%でした。

(2)保護者の 98.2%が子どもの中学卒業後の進路として「高校等への進学」を希望しています。

設問３（n=217）

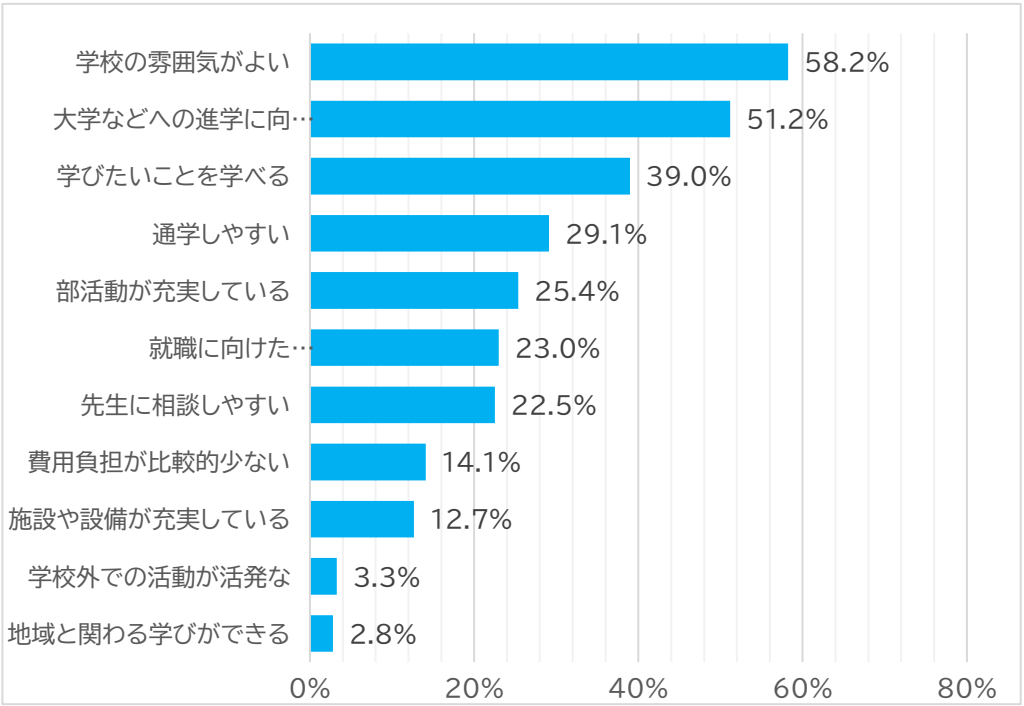
「あなたは、お子様に中学卒業後どのような進路へ進んでほしいと考えていますか」



(3)保護者が高校選択で重視することでは「学校の雰囲気がよい」が最も多く、次いで「進学に向けた学習・指導」「学びたいことを学べる」が上位となりました。

設問４（n=213）

「あなたは、お子様にどのような高校に進学してほしいと思いますか。最大 3 つまで選んでください」

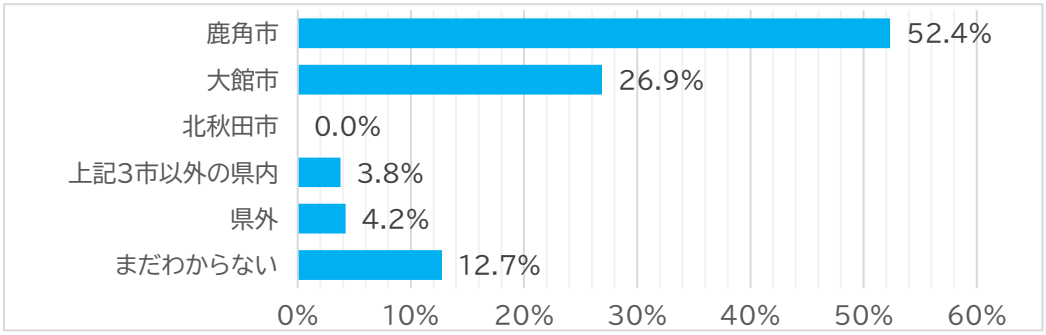


※設問3で「高校等への進学」と回答した 213 人が対象

※複数回答制であるため、選択率の合計は 100%を超える

(4)進学先として想定している高校の所在地域は、「鹿角市」が 52.4%で最も多く、次いで「大館市」が 26.9%となりました。全体として地元志向がうかがえる一方で、大館市を想定する保護者も一定数みられました。また、「まだわからない」も 12.7%あり、進学先の地域を決めきれていない保護者も一定数存在していました。

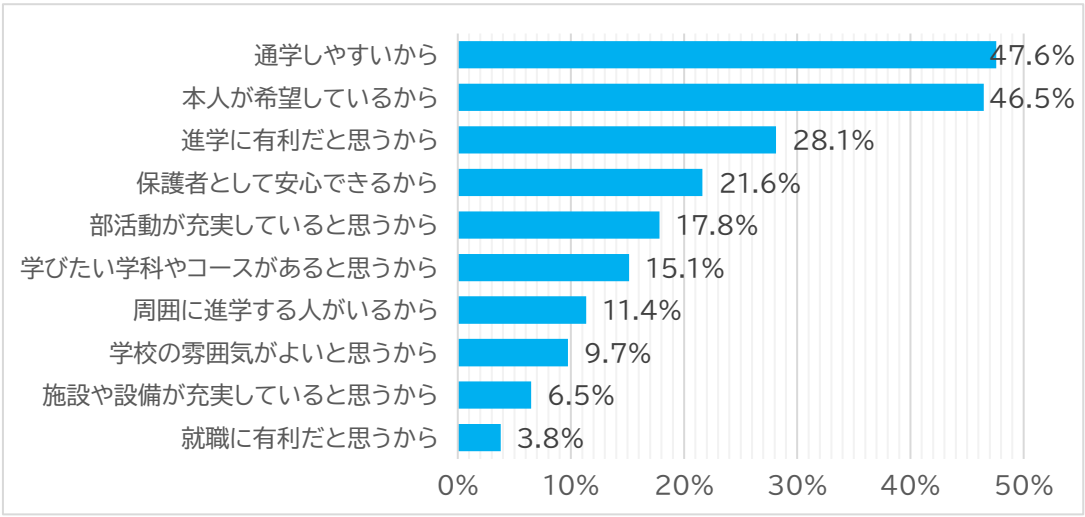
設問 7 （n＝212）
「進学を希望する高校等の場所について、現時点で第一志望として考えている高校等がある場所を1つだけ選んでください」



※設問3で「高校等への進学」と回答した 213 人のうち、未回答 1 人を除く 212 人が対象

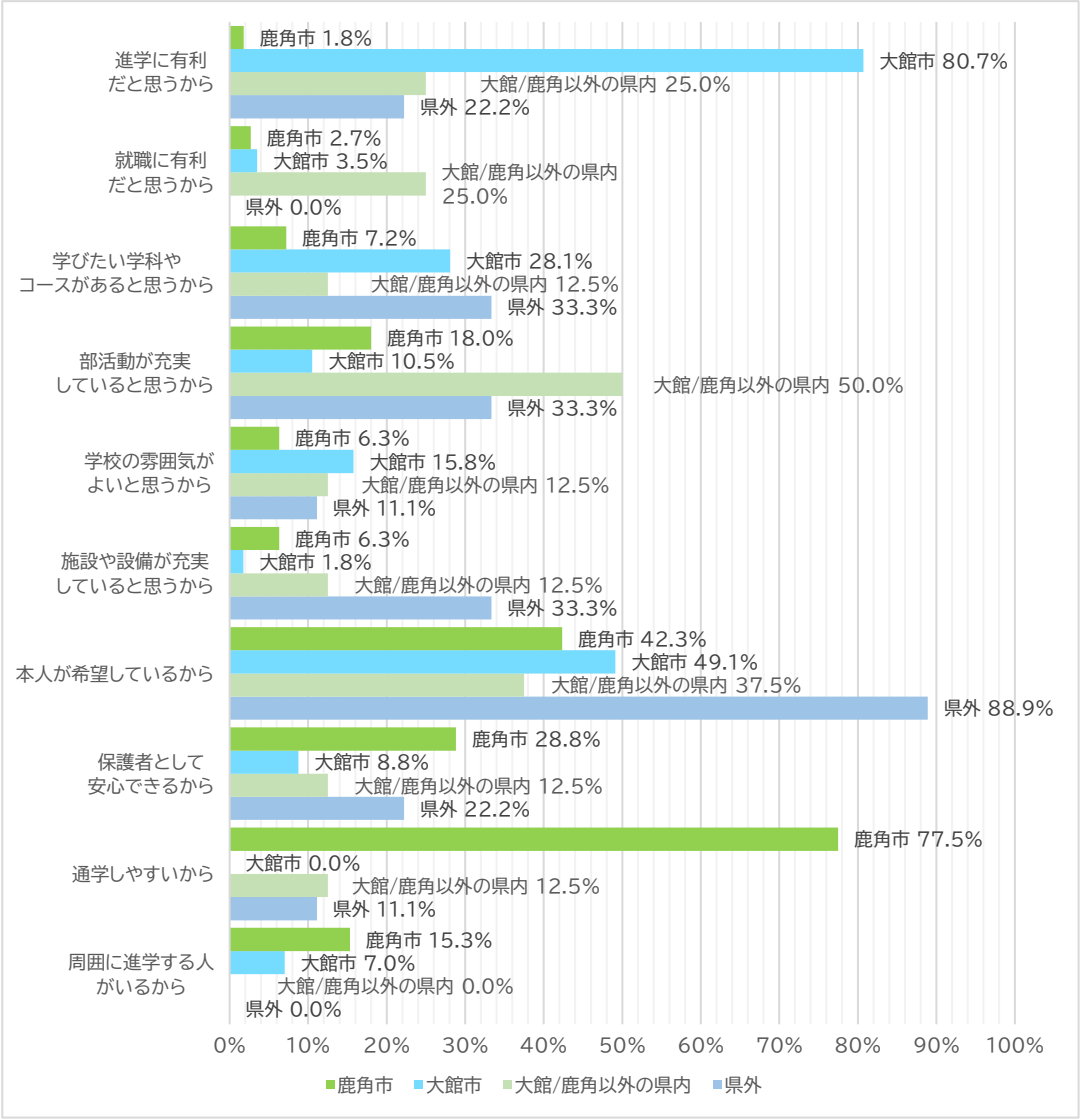
(5)進学先としてその地域を想定している理由では、「通学しやすいから」と「本人が希望しているから」がほぼ同程度で最も多く、次いで「進学に有利だと思うから」が続きました。また、地域別にみると、鹿角市を想定する保護者では通学のしやすさや本人の希望が、大館市を想定する保護者では進学面での期待や本人の希望が上位となりました。

設問 6 （n＝185）
「その地域の高校を想定している理由を教えてください。現時点での考えに近いものを最大 3 つまで選んでください」



※設問 3 で「高校等への進学」と回答した 213 人の保護者のうち、設問 5 の未回答 1 人及び「まだわからない」と回答した 27 人を除く 185 人が対象

○進学想定地域別にみた想定理由

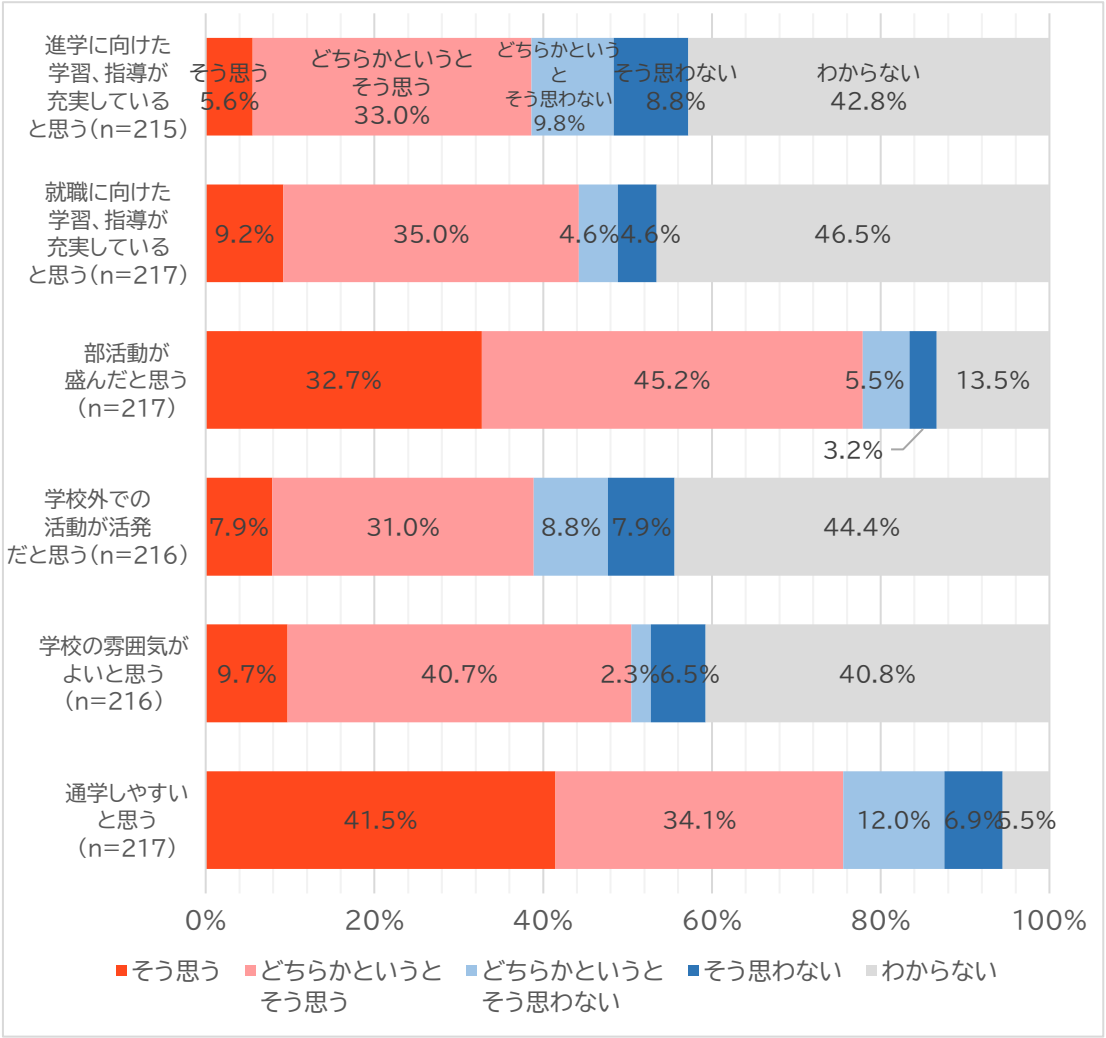


※「北秋田市」と回答した保護者がいなかったため、便宜上、選択肢の「上記 3 市以外の県内」をこのグラフでは「大館/鹿角以外の県内」と表記しています。

（6）保護者の鹿角高校への印象については、部活動や通学面が肯定的に評価されている一方、進学支援や学校外活動などについては、「わからない」という回答が約 4 割と多いことが分かりました。

設問 7

「あなたは、鹿角高等学校について、次のことを現時点でどのように感じていますか。」



※全体の回答対象者は 217 人ですが、各項目の割合は、当該項目の未回答を除いた有効回答数を分母として算出しているため、項目ごとに n が異なります。

2. 保護者の意向と課題

（1）保護者が高校選択において重視している点としては、進学支援、学びの特色、学校生活の安心感、通学環境などが挙げられます。

（2）自由記述では、通学環境、学びの内容、進路支援、家庭・保護者の負担などに関する具体的な意見がみられました。

設問 8（回答件数＝31 件）

「お子様の進路について、不安に思っていることや困っていることがあればご自由にお書きください。」

分類	延べ件数
通学・交通手段・安全面	11
学校の特色・学び・情報	11
進路・学力向上	8
家庭・保護者の負担	8
学校生活・雰囲気・個別支援	7
部活動・課外活動	6
学校運営・指導体制	3
未定	1

※自由記述 31 件を内容別に分類したものであり、回答を複数分類している場合があります。また、巻末一覧には非掲載としたものについても内容を確認のうえ、分類表に含めています。

※意見には不安、期待、要望、提案、受け止めなどを含みます。

（3）また、「情報が足りない」「学びの内容が見えにくい」といった意見もみられ、保護者が進路選択の判断材料として必要な情報を得やすくすることが課題であると考えられます。

3. 鹿角高校魅力化に向けた 5 つの検討課題

（1）鹿角高校の魅力化に向けて、以下の課題に取り組む必要があるといえます。

①進学支援の可視化

②学びの特色の共有

③学校生活の安心感の共有

④通学環境の安全確保と利便性向上

⑤保護者への情報発信の充実

（2）今後、鹿角高等学校魅力化ビジョン検討委員会やワークショップ等を通じ、具体的な取組の方向性について検討を進めます。

※詳しい集計結果、設問一覧及び自由記述意見については、「進路に関する保護者アンケート結果報告書」をご覧ください。